

## 2020 年度新入生 寮生活振り返りアンケート結果（一部掲載）

内容：対面授業実施に伴う 3 ヶ月入寮（9 月～12 月）後の振り返り

対象：2020 年度入学生（4 月～8 月は各自宅にて遠隔授業）

### Q1. 3 ヶ月間の寮生活を振り返って、感じたことを記入して下さい。

最初は、オンラインで始まったことや中学生以来の寮生活に不安があったが、同室の K さんや 6 ファミリーの皆が支えてくれて部屋でも揉め事なく楽しい生活を送れたと感じる。また、寮で生活することでお互いを励まし合い、高め合いながら学習することや切磋琢磨していき成長できていると感じた。

はじめは友達のいない状態で入寮し非常につらかったが、3 か月間で多くの仲間のいい所を見つけてあげることができたことや、テストで友達と一生懸命夜遅くや朝方になるまで勉強をしたことが、テストや課題でつらく、苦しい日々を明るく楽しい素敵な時間に変えてくれたと感じ、心から、三育に来てこの仲間に出会うことができたことに感謝しています。

長いオンライン期間の不安や孤独感などを忘れるくらい、とても楽しく、充実した時間を過ごすことができた。そして何よりも、1 ファミリーの仲間に出会えたことが、私の寮生活と学校生活の支えになっていたと感じた。

不安よりも楽しみが勝っている中、入寮をして、実際にとても楽しく充実した三か月になった。友達と支えあうことで大変だと思っても乗り越えることができた。

勉強が忙しい中で、色々な問題や、寮役員の仕事などで毎日忙しかったが、友達に相談を聞いてもらったり、協力し合ったりして乗り越えていくことができた。とても充実した寮生活であったと思う。また、寮生活で様々な人と一緒に暮らしていくことは、時にはぶつかることがあった。そのような時でも平和的に解決することができた。勉強にも自宅にいた時より計画的に取り組むことができた。

友達と一緒に生活することで、課題などの分からない部分も聞け、またファミリーで掃除をしたり、パーティーをしたり辛いことも沢山あったが、楽しいことの方が多かったです。

はじめは不安なことばかりだったが、3 か月間楽しむことができたように感じる。家ではできないことを行うことができ充実していた。

初めての寮生活で不安しかなかったけれど、3 か月無事に終えられたのは寮で出会った仲間の存在であり、この子たちがいなかったら自分はやっていけなかったと思った。課題や授業の内容が分からなかったら、お互いに助け合い、悩んでいることがあったら相談に乗ってくれて私のことを励ましてくれる友達に沢山恵まれた。私もみんなが困っていたら助けてあげたい、みんなの力になりたいと心の底から思った。たった 3 か月しか一緒に生活していないけれど、寮生活が楽しくて毎日が充実していたと思った。

3 か月という短い間でしたが、寮生活を通して改めて一緒に頑張ることのできる友達がいることの大切さを感じることができました。このように感じた理由は、寮と一緒に勉強を頑張るこ

とで、自分のモチベーションにつながったり、勉強を深めることができたからです。

長い生活だと考えていたが、振り返ってみたらとても早く感じた。理由として、毎日が充実していたからだと考える。また、友達に良い刺激をもらいながら、時には与えながら、楽しい寮生活を送ることができた。しかし、まだ関わり切れていない友達もいる。よって、今後は更に人脈を増やし、互いに足りない部分を補い合いながら看護の学びや充実した生活を送れるように励んでいきたい。

人間関係が改めて難しいと感じた。苦手だったり合わない人はいると思う。しかし、それは私が一方的に思っていることであって、その人の良いところはある。そのため、良いところを見るようにしたり、態度になるべく出さないように気をつけていた。難しいところは沢山あったが、寮生活をしなければ分からなかったことや成長できたことがあるので、寮生活できてよかった。

初めての寮生活で、最初は不安があったのですが、悩んだり不安になったりしたときは、友達がいつも相談に乗ってくれて友達の有難さを改めて感じた。また、勉強の面でも隔離部屋などをうまく使い、友達と一緒に励まし合いながら勉強することができたのが良かった。寮役員をして、みんなが暮らしやすい寮にするために、沢山話し合いを行ったり、寮役員の中で関わりが持てたりしたことが楽しかった。

初めて寮に入った時は不安しかありませんでしたが、共に勉学に励み、思い出をたくさん作れて、勉強でもそのほかの面でも充実した3か月を過ごすことができました。

この3か月でたくさんのことを学んで、自分でできるようになったことがたくさんありました。初めての寮生活で、とても不安でしたが、本当に楽しい3か月でした。

地元を離れ、初めての寮生活だったが、入寮して良かったと思うことが多かった。特に、困ったときに頼れる友達がすぐそばにいることは、私にとって心の支えになっていた。リモート授業では、周りに頼れる人がいなかったため、自分一人でも何とかしようとしていた。また、一人でいることが好きだったため、集団生活を始めることに不安も感じていた。しかし、その不安を感じなくなるくらい寮生活は楽しく、常に誰かと一緒にいる環境も自分に合うのではないかと考えることができた。そして、寮生活は時間が決まっているため、乱れた生活リズムを整えることができ、健康的にも良くなったと感ずることができた。

寮生活をして感じたことは、仲間の大切さである。このように感じた理由として2点挙げられる。

1点目は、私は仲間によって支えられていると感じたことである。寮では、どの生活場面でも友達と共にいることが多い。そのため、楽しいだけでなく、悲しい、悔しい感情も共有することができた。

2点目は、寮清掃はひとり一人の力が重要であると感じたことである。2FLは清掃時5人と他のFLより人数が少なかった。そのため、清掃を時間内に終わらせることが大変だった。しかし、FLのメンバーで協力し時間内に終わらせるよう努めた。

以上の2点により、仲間の大切さを感じた。

はじめは周りの人に気を遣ってしまい、勉強などの自分の時間を確保することを上手にできませんでした。しかし、自分の時間の使い方は自分の選択によって変わってくることを学び、後半は時間の使い方を意識しました。苦労したことも多かったですが、仲間とともに切磋琢磨し合えるよい経験になったと思いました。

同じ夢を持った友達が近くにいることで、勉強でわからないことなどを聞くことができ、勉強の意欲が今までよりも上がったと感じた。

最初は、不安だけで寮生活に慣れること、大学生活に慣れることで精一杯だった。しかし、今まで画面上でしか会えなかった友達とともに過ごすことはとても楽しく、1日1日がとても速く過ぎていく気がしました。嫌なことも、大変だったこともいろいろあったが、楽しい寮生活を送ることができたと考える。

3ヶ月という短期の寮生活でこのような濃い時間が過ごせると思っていなかった。なぜなら、寮生活において自立を目指すことや勉学に集中する目的で入寮した。しかし、それ以前に人間関係やコミュニケーションについて学ぶことができた。これまで友人や同世代の人と毎日衣食住を共にする経験はなかった。このことから、尊重し合う精神や今まで出会うが無かった人たちの気持ちを考えることができた。この3ヶ月の寮生活は一生体験することができない経験だったと思う。この貴重な学びを対人関係や患者さんの思いに寄り添うことができる力となれるようにしていきたい。

勉強や生活面で助け合うことができ、とてもよかった。人間関係の中で新しい発見があり、様々なことを学べた。勉強面で助け合えることや近くに友達がいてコミュニケーションが増えることは、とても寮生活の魅力だと思った。

寮生活だと皆がいるので、勉強の教え合いができ、自宅にいる時と比べて勉強に対してのモチベーションが上り効率よく取り組むことができました。また、zoom の時よりもみんなと深く関わることができて、一緒に買い物に行ってお料理したりと楽しい思い出を作ることができました。

最初は、寮にいるみんなと仲良くできるのかという不安があったが、すぐに打ち解けられたことが良かった。友達と一緒に課題や勉強をすることで、分からないことはすぐに聞いたり、自分とは違う意見を聞くことができたので良かった。

初めての寮生活であったため初めの頃はどうしても不安を感じていたが、周りの友人たちが非常に素敵な人たちで恵まれていたため大きな悩み事を抱えることはなかった。また、友人たちが日々の生活を工夫して一生懸命生きている姿を直に目の当たりにしていたため、私も頑張らなければと気を奮い立たせることができ、課題や試験勉強をリモートの時期よりも遥かにしっかり取り組むことができたため私はとても充実した寮生活を送ることができた。

慣れないことばかりで戸惑いがある中、常にそばにいてくれる友達の存在がとても大切だと感じました。

慣れるまでは本当に大変だったが、慣れてからは毎日充実した生活を送っている為時の流れがとても早く感じた。また、家の時より圧倒的に健康的な生活をしていると感じた。そして掃除

<p>や洗濯など今まで母に頼り切っていたことを自分で行うことで入寮する前より自立できたと感じる。</p>
<p>始めは心配事だらけで、勉強も大変だし環境の変化になかなか追いつくことが出来なかったが、本当に信頼出来て大好きな友達ができ、楽しい3か月になった。</p>
<p>はじめての寮生活で最初は緊張と共に不便な環境への戸惑いを感じていたけれど、その環境をプラスと捉えて勉強に集中したり、周りの神学科生やクリスチャンの友達と毎週礼拝や教課研究に参加することで、キリスト教に触れる機会に恵まれたり、新鮮な毎日を過ごすことができ人間的にも大きく成長することができるきっかけに慣れたと思います。</p>
<p>3ヶ月の寮生活で多くのことを体験することができました。寮生活でも特に、集団生活の中で互いが思いやりの気持ちを持つことが大切なことだと学びました。また、寝食を共にする心強い仲間がいて、課題やテストなど励まし合いながらできる恵まれた環境にいることを実感しました。</p>
<p>寮生活を行うことは初めてだったので、最初は不安なども大きく三か月間と短い間だが乗り越えることができるかなという気持ちを大きく持っていました。しかし、実際に寮生活を体験してみるととても楽しく、同じ目標に向かって努力している仲間と生活することで自分自身の、気持ちもコントロールすることができ、看護を学ぶ意欲を楽しく高めることができました。</p>

**Q2. 寮生活をする前に比べ、自分が成長できたと思える事がありますか。**

<p>生活委員として寮の仕事を行い、多くの意見を取り入れて寮生が快適な寮生活を行うことができるようにすることがいかに大変かということを知り、自分の勉強や課題の中で時間を作りその仕事をこなすということを行えるようになった。また、友人の意見や先生の助言から多くの助けを借りながら多角的なものの捉え方ができるようになった点で成長した。</p>
<p>感謝を忘れないという気持ちを育てることができたことや、自分のことは自分で行うことや決めることができるようになったこと。</p>
<p>自分自身で時間の管理を行い、やるべきことの優先順位を立てながら生活できるようになったこと。</p>
<p>自分の身の回りのことを自分でできるようになった。今までは、料理や洗濯など親に頼っていることが多かったが、自分でできるという新たな発見となった。</p>
<p>決まった時間に勉強に取り組む癖ができた。それによって課題を計画的に終わらせることができるようになった。時間が決まっているなかで効率的に勉強時間を作ることができるようになっていと感じている。</p>
<p>全て自分で身の回りのことをすることで、家で親がやっていたことの大変さがわかった。</p>
<p>全くできないに等しかった家事が、多少できるようになった。以前より相手のことを考えられるようになった。</p>
<p>洗濯や掃除を自分するようになったこと。自分さえ良ければいいと自己中心的に考えるのではなく、みんなが気持ちよく寮生活を過ごせるように周りの人のことを考えて行動できるように</p>

<p>なったこと。</p>
<p>勉強面では、自分で計画を立てて、計画的に勉強できるようになったことです。また、生活面では、自分の生活リズムを作って、自分に合った生活をするようになったことです。</p>
<p>家ではダラダラしていたが、寮では5時台に起きて課題をやるなど、自分にあった時間の使い方を見つけることができた。</p>
<p>今までにこんなにも友達と一緒にいる時間がなかったため、友達のことを深く知ること、他人のことを思いやって行動したり、気にかけて声掛けをしたりすることが一層多くなったと感じる。また、お風呂やご飯の時間が決まっているため、時間管理ができるようになった。</p>
<p>自分で時間の使い方を考えて1日を過ごすことができるようになりました。他の人がやってるからこれをやろうかな、というように他の人に影響されて使い方を考えることができ、そのうちにも私も他の人に良い影響を与えられるようになりたいと思うようになりました。</p>
<p>自分で洗濯物などをすることで家事の大変さが分かり、家でも手伝うようになりました。</p>
<p>一つ目は、生活リズムを整えることができるようになったこと。早寝早起きができるようになった。</p> <p>二つ目は、洗濯や料理を行えるようになったこと。家事系のことはあまりやってこなかったため、率先的に行うようになったのは初めてだった。</p> <p>三つ目は、コミュニケーション力が上がったことである。色々な子とたくさん話すことによってコミュニケーション力が上がったと感ずることができた。</p>
<p>私は、相手を想いながら生活できたことが成長できたと思う。</p> <p>それは、寮役員をしたことにより、どうすれば寮での生活が過ごしやすくなるのかを考えることができた。考えることは、自分の視点だけではなく、他人の状況も踏まえ考えることができた。</p>
<p>人間関係において、どうすれば適切な距離感で他者と関わっていけるのかを考えさせられる3ヶ月であった。また、他者の意見に耳を傾けつつ、リーダーシップを発揮し、協力して課題を乗り越えていく難しさと重要性に気が付くことができた。また、寮生活では様々な性格を持ち、沢山の他者の良いところに気が付くことができた。他者の優しさや思いやり、人とのかかわり方や神様とのかかわり方など、様々なことを少しずつ取り入れ、自身を一步成長させることができたと考えている。</p>
<p>他人の対応方法を学び、それを人間関係論や看護学の学びに関連して学びを深められた。そのため、自分自身の成長につながった。</p>
<p>他者意識を持つことを身に付けることができた。これまでの私は他者意識ということ全く異なった認識として捉えていた。その他者意識とは、自分と他者の境界線を付けるという認識だった。自分の考えと自分と違った考えの人は交わることが無いため、考えることは不可能なことだと捉えていた。</p> <p>しかし、エンパシーのような他者の思いは理解できなくても、他者の気持ちを理解しようとす</p>

<p>る力は共同生活だからこそ考えることができたと感じた。これまで主観的に物事を捉え、自分とは異なった考えに不快感を覚えると距離を置いてしまう。しかし、そのような自己防衛で自己中心的な考えでは患者さんの思いに寄り添うことはできないと思った。少しずつではあるが、他者の意見を尊重しエンパシーを身に付けることができるようにこれからも意識していきたい。</p>
<p>時間管理が上手になったのではないかなと思います。時間が限られているため、いかに効率よく生活するかによって勉強時間にも影響が出るので、自分で考えて時間を管理することができるようになりました。</p>
<p>家では、自分で毎日洗濯をすることもなく、毎日部屋を掃除することがなかったので、生活力が付いたと思う。また、寮生活で初めての経験があり、どのようにこの問題を乗り越えたらいいのかをファミリーや先生と考えながら行動して、一人の人間としても、看護を目指すものとしても、成長でき、知識が得られたと思う。</p>
<p>自分で計画を立てて、勉強をしたり、様々なことを効率よく行うことができました。また、友人との関わり方では、相手はこう言われたら傷つくだろうと相手の立場にたって考えることが増え、人間関係の面でも大きく成長することができました。</p>
<p>家族以外の他人との寮生活なので、相手が傷つくことは言わないように発言を気を付けたこと。また、周りを見て、素早く行動することができるように意識したこと。</p>
<p>集団生活を行う中で、他の人と協力して物事を進めることや他人に配慮すること。</p>
<p>生活面では、初めて会う友達と一緒に暮らすことでコミュニケーション能力の向上になった勉強面では、入寮する前より圧倒的に時間が増えた。また、朝が弱くアラームを何回鳴らしても起きない為、家では母に起こされていたが、寮生活をし出してからは自分で起きれるようになった。</p>
<p>共同生活を送る上で、常に他の人がいるという意識をもつことになるため、人のことを考えることが増えた。普段の生活でも今まで以上に人のことをよく考えるようになった。</p>
<p>入寮前は家事をやることはほとんどなかったけど、寮に入ったことで必然的にやらなくては行けない環境ということもあって行うようになったこと。またもともとなかった勉強習慣を入寮と同時に身につけることができたこと、それらを1日の中で上手く配分することができるようになったと考える。また、今までは自分のことを第1に考えて行動しがちだったけれど寮生活を通して、人の優しさに触れて自分もそのようになりたいという思いから少しずつ周りを見られるようになったと思います。</p>
<p>目標、目的を明確にし、学業に専念することが出来た。</p>
<p>寮生活をする前に比べて、他者との協力を大切にし、相手の立場になって考える習慣を身に付けることができたと感じます。また、寮内で決められたルールを守ることで規則正しい生活習慣を身に付けることができました。</p>
<p>自分だけでなく相手のことを考えて発言・行動できるようになった。勉強に対する意欲が高まった。</p>

### Q3. その他（自由記載）

また、皆で寮生活ができる日が楽しみです。

3か月間、親身に寄り添い寮生活だけでなく、学生生活、寮役員としての仕事を支えて下さり、ありがとうございました。

最初は、どのように寮が動いていくのかわからず、不慣れなこともありましたが、寮役員を行うことで自ら主体的に発信したり次に生かせる学びを得られることができました。また、3人の寮監と寮生活以外にも授業などで関わりをもてたことで安心感を得ることができました。本当にありがとうございました。4月からの寮生活もよろしくお願いいたします。

もちろん、辛いこともありましたが、あたたかい人たちと出会って、素敵な仲間と過ごせた毎日が楽しかったです！

集団生活が苦手で不安が大きかったが、とても楽しく色々な人がいるということを知ることができました。貴重な時間を送ることができ、今となっては寮を出ることが少し寂しいです。